

全体プロジェクト推進	
推進体制運営	あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン推進会議・デザイン会議を開催する。
エリマネ主体の立上げ	エリア価値を高めるための活動を継続するトータルマネジメントを推進する主体、仕組みの構築に向け、必要な機能や想定する財源案等を含めた仮説を取りまとめる。
マリンパークゾーン	
海響館	施設の長寿命化や新たな魅力づくり（アシカ展示等）を図るための改修事業を推進する。
A地区事業	A地区における賑わい創出に資する新たな交流拠点形成のための調査及び構想策定を行う。
港湾緑地	あるかぼーと地区の整備に伴い、ロンドンバスの展示場所等を改めて検討する。
	あるかぼーと地区における水際線を活用したエリア全体の賑わいの創出に資する基盤整備（汐入池・ボラード・緑地等）に係る設計等を行う。
グリーンベルト	
交通対策	唐戸地区における渋滞、特に生活道路への観光車両の流入を抑制するため、混雑情報の周知強化及び周辺駐車場への誘導を図る。
	唐戸地区における渋滞を緩和させるため、市場横臨時駐車場の活用を図る。
	唐戸地区の慢性的な渋滞に観光バスが影響を受けていることから、臨時のバス専用駐車場を整備する。
海峽プロムナード	
海峽プロムナード	海峽プロムナードにおけるモバイルファニチャー（可動式什器）の設置に向け、設計・製作・実証実験等を行う。
モビリティ検討	エリア内・外の回遊性向上のため、新たな交通システム（グリーンスローモビリティ、電動キックボード（パーソナルモビリティ等））の導入に向けた実証実験を行う。
水産漁業レクリエーションゾーン	
既存事業の魅力化	唐戸市場とカモンワークの事業者意向とすり合わせながら、目指す将来像に向けた具体的な方策検討・実証実験等を行う。
東港アクティビティハーバーゾーン	
水面・公共空間の利活用	あるかぼーと西船溜まり周辺や海峽エリア内の公共空間における事業性・技術の実現可能性を踏まえた活用コンセプトや実現に向け、飲食業等の力も借りて社会実験案を検討する。
沿岸部インフラ（岬之町～リゾナーレ）	あるかぼーと・唐戸エリアマスタープランの実現化に向け、基本構想の作成を行う。
まちとの連続性	
リノベーションまちづくり	海峽エリアの北側斜面地における空き家・空き店舗をリノベーションし、プレイヤー等の育成を通じ、回遊しなくなるエリアへの転換及び滞在時間の延長を図る。
夜間景観照明	エリア周辺の歴史的建造物等のライトアップをリニューアルし、一帯の夜間景観の魅力向上を図る。
タテミチ／ウォークابل	
まちなかウォークابل	「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出を進め、まちの魅力向上を図るため、道路幅員の見直し、歩道高質化、歩道照明設置等を行う。
公共サイン基本計画	海峽エリアにおける公共サインの配置等、「公共サイン（歩行者系）基本計画」の整備方針の検討を行う。